

7月31日(木)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ほほ

日刊サマーミュージザ

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊

ロシアン・ロマンで
ミュザに凱旋!

7/30 東京都交響楽団

© 池上直哉

くま くらまざる
熊倉優がフェスタサマーミュージザに帰ってきた。自身が選んだロシアン・ロマン、舞曲やバレエを仲立ちとした音楽を、手際よく私たちに届ける手腕にあらためて驚く。世代を超えた腕自慢が顔を揃えている東京都交響楽団も、奇をてらうことなく演奏の方向性を指し示す熊倉のタクトに呼応。色とりどりのフレーズがテンポよく駆け抜けてゆく。

2018年にNHK交響楽団とショスタコーヴィチの交響曲第10番を奏で、忘れがたい首都圏デビューを飾った熊倉は今、上演水準の高い独ハノーファー州立歌劇場の第2カペルマイスター(専属指揮者のひとり)として同劇場のレパートリー演目や新制作上演を支えている。筆者は、今も「伸びしろ」も楽しみな熊倉の追っかけで、7月10日の大阪交響楽団定期でのコルンゴル

ト、リヒャルト・シュトラウス(青木尚佳とのヴァイオリン協奏曲)、ブラームス/シェーンベルクを楽しんだばかりだが、今回も概ね満足。

力の抜けたアンコールピースではなく、開幕を彩る音楽としてかっちり演奏されたショスタコーヴィチ編のタヒチ・トロット。新時代の正統性を掲げたかのような奥井紫麻の見事なチャイコフスキー。都響の質感たっぷりの弦楽と山本友重の職人的なソロがすべてを持って行ったハチャトゥリアンの「仮面舞踏会」。音響の変幻や場面転換も鮮やかで嫌味のないストラヴィンスキーの「火の鳥」組曲(1919年版)。と



© 池上直哉

きに微笑みを浮かべ、愛すべき職人氣質も垣間見せる熊倉のタクトにブレはない。のだが、聴き手に何かを委ねる「ま」がもう少しあれば、とは名演奏ゆえの欲。

(音楽評論 奥田佳道)

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 25

朗後日の公演情報

新日本フィルハーモニー交響楽団
上岡渾身のブルックナー

8/2(土) 15:00開演

指揮：上岡敏之

■ブルックナー：

交響曲第7番(ハース版)

S席 6,000円 A席 5,000円
B席 4,000円 U25 各席種半額

プレコンサート 14:20~14:40

〈出演〉
ヴァイオリン：崔 文洙、丹羽紗絵
ヴィオラ：森野 開 チェロ：佐山裕樹
〈曲目〉
ハイドン：弦楽四重奏曲第67番『ひばり』

指揮：上岡敏之



© 武藤章

TEL・WEB予約 当日 13:00まで
当日券カウンター 14:00より

指揮：熊倉 優 ピアノ：奥井紫麻
コンサートマスター：山本友重

ご来場者の声

王道のピアノ協奏曲は若さほとばしる熱演でした。プログラミングもよく、熊倉氏の華麗な指揮さばきで猛暑を吹き飛ばす好演でした。サマーミュージザ最高! (70代・ミッキー) / ピアノコンチェルトのピアノが素晴らしかった。繊細な部分からダイナミックなところまで表情豊かでとても感動した。選曲が舞踏集の曲で演奏も気持ちよく、素晴らしかった。指揮者の個性も良く活かされて、とても良い企画と演奏でした。(60代・公務員) / 躍動感はんばない! 見ても楽しい!! (匿名) / 大好きな作品を聴くことができ、連日の暑さを忘れました。ステキな時を過ごせました。(60代・主婦・Nao) / RA席で聴いたのですが各パートの音がよく聞こえてきてとても楽しかったです。私はトランペット、友人はピッコロに釘付けになりました(そらこ) / パラエティに富んだ4つの選曲がすばらしかったです。また奥井紫麻さんの華麗なピアノ・ソロに超感動! こんなに尊敬できる作曲家を生んだ国の音楽を聴こうとミュザ川崎へこんなに人が集まるのに、いや、だからこそロシアは平和に向けての一步を踏み出してほしいと切に願わずにはいられませんでした。(70代・ストーン)

【明日の日刊お休みです】明日(8/1)は休演日のため、本誌の発行もお休みさせていただきます。次号発行は8/2です。

コンサートと一緒に
もうひとつのお楽しみ!

PARTNER SHOP

参加店舗

掲載店一覧はこちら

↑サービス対象店舗はこのPOPが目印!
優待チランは7/26~8/11まで何度でも利用可能
公演がない日でももちろんOK!

当日券あり
おつぷ

ミュージアムお薦め

ノリコ流「三大B」はこれだ！

今年度の「ホールアドバイザー小川典子企画」は、小川典子がミュージアムで5年ぶりにソロ・リサイタルを開催！「三大B」プログラムに初挑戦します。

「三大B」と言えば、まずはバッハが挙がるかと思いきや、今回小川が選んだのはバルトークのピアノを打楽器のように操るピアノ・ソナタ。聴力を失ってなお人間を超える高みに達したベートーヴェンの後期作品から作品10

9。そして、ブラームスの最晩年の作品から3作を披露します。

小川は今回のプログラムについて「私にとってセーフティゾーンから新しい境地へ踏み出す構成となっている。」と語ります。これまでドビュッシーなど標題音楽の作品を多く演奏して来た小川。今回は作曲家それぞれの深い感情が詰まった作品たちを、心を込めてお贈りします。

(事業企画課・さ)



©Patrick Allen operaomnia.co.uk.

ホールアドバイザー小川典子企画
小川典子ピアノ・リサイタル「三大B」
～ブラームス・ベートーヴェン・バルトーク～

2026.2.28(土) 14:00開演 (13:20～プレトーク)

バルトーク:ピアノ・ソナタ BB 88 Sz 80
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 op.109
ブラームス:3つの間奏曲 op. 117
ブラームス:6つの小品 op. 118
ブラームス:4つの小品 op. 119

10/16(木)～
一般発売！

全席指定 ¥4,000
U25(小学生～25歳) ¥1,500

Webアンケート回答者限定
壁紙プレゼントキャンペーン

各公演のアンケートにWebでお答えいただいた方全員にサマーミュージアム特製オリジナル壁紙をプレゼント！

翌日発行予定！
『ほぼ日刊サマーミュージアム』にあなたのレビューが載るかも！？



アンケートの最後に「本日のひとこと感想」を入力していただくページを設けております。よろしければ、ぜひ感想をお寄せください！！



パートナーショップのご紹介
エンジョイ!
川崎!!
Enjoy Kawasaki



サンマーメン(とろたん&チーポウセット)
1460円(980円+480円(税込))

秋刀魚がないって言わないで

ルフロンに新規OPENした横濱たんめん発祥の店「横濱一品香」。横濱中華の老舗です。サンマーメンはたっぷりのもやしがシャッキシャキ！具材と麺が醤油味のアんかけスープによく絡んでホッとする美味しさです。サンマーメンとは炒めた具材にあんかけをかけたラーメンのこと。横浜で生まれ育った私は、サンマーメンがご当地メニューであることを大人になってから知りました。

麺料理はもちろんですが、意外にもスイーツメニューも充実。セットで注文した点心は、せいりの中にカワイイが詰まっていました。外はフ

ワワ中ではトロトロ、美味しいのはもちろん、見た目も食感も癒しです。お腹も心も大満足のランチとなりました。(経営管理課・元はまっこ)

横濱一品香

G 川崎ルフロン 2F

🎁 パートナーショップ特典

ソフトドリンク1杯サービス

※「優待チラシ」持参者のみ
※営業時間内は終日可



フェスタサマーミュージアム公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミュージアム
で検索&投稿
お待ちしております！



X: @summer_muza
Facebook: @kawasaki.sym.hall
Instagram: @muzakawasaki
YouTube: @kawasakisymhall

(ことこのうのだいじ 広報営業・Y)

サマーミュージアム公演ご来場で全身に「音楽」のシャワーを浴びて、ぜひここからでもすっきりしてください！

しかしもちろん、一番の楽しみはやはり「音楽」です。リストは「すべての音楽は宗教的であり救済の役割を担う」と言っていたとか。音楽には力があるということは、ミュージアムで働いていると日々実感します。ミュージアムというホールは「音」をより素晴らしい響きで感じてもらえる場所だと思います。ステージ周りの壁面や床の板目、客席の並びさえも優れた音響を意図して作られたホールです。

サマーミュージアム公演期間に突入するまで、まずはわれわれスタッフの勝負です。出演オケとの調整、チケットの発売、広報活動。そして、サマーミュージアムに来場されるお客様に「川崎の街あるき」も楽しんでもらいたい！そんな気持ちから始まった「パートナーショップ」企画の準備。

今年もミュージアム周辺エリアのさまざまなお店に参加協力をいただき、ミュージアムスタッフが総力を挙げて食レポに奔走しています。なので、掲載されていた食レポがきっかけでお店に行ってみたくなんて方がひとりでも多くいらつしやると、とてもうれしい。

スタッフ日誌